

# グリーン ファクトリー

第76号

2006年  
9月26日(火)

新日本石油精製株式会社 根岸製油所  
〒235-0006 横浜市磯子区鳳町1-1 電話045-757-7111(代)  
<http://info.eneos.co.jp/environment/seiyusho/negishi/index.html>

## 製油所周辺の大気環境濃度について

横浜市では、市内の大気状況を把握するために、学校や区役所、幹線道路沿道などに測定局を設置し、各種汚染物質の濃度を常時測定しています。

これらの中から製油所周辺に設置されている測定局の測定状況について、ご説明致します。

### 1. 製油所周辺の測定局位置(右図参照)

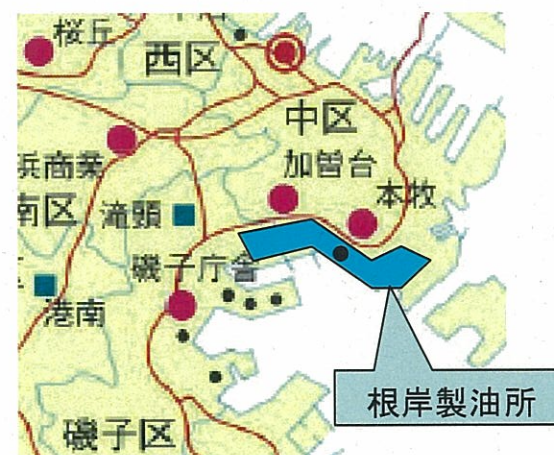
一般環境大気：加曾台、本牧、磯子庁舎  
自動車排ガス：滝頭

### 2. データ処理方法

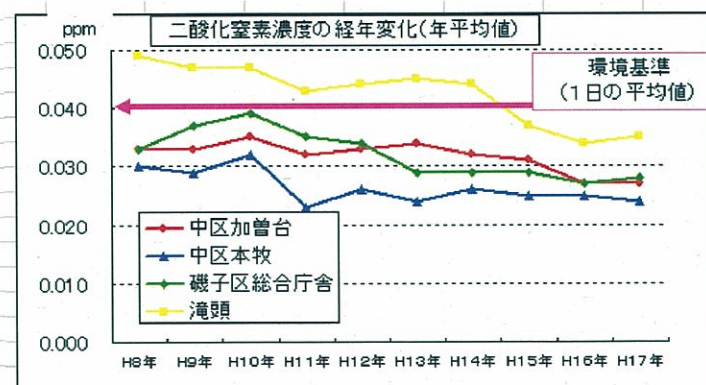
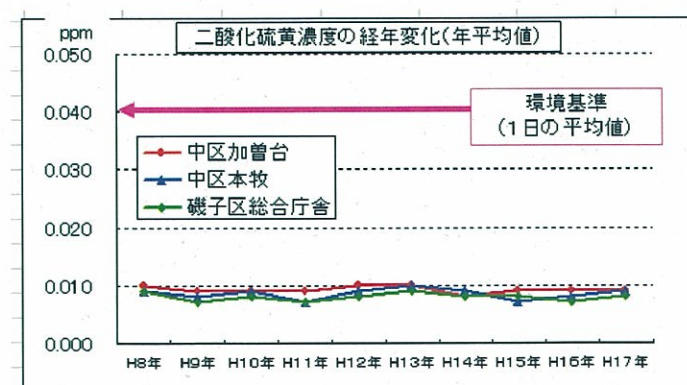
各測定局における測定結果は、電話回線を利用したテレメータシステムにより、環境監視センター(市庁舎内)に電送され、コンピュータにより集中監視・処理されています。(横浜市のホームページで公開されています)

### 3. 製油所周辺の経年変化

根岸製油所周辺の各測定局における過去10年間の濃度は、各局とも改善傾向にあります。



- 環境監視センター
- 一般環境大気測定局
- 自動車排出ガス測定局
- 大気発生源監視工場



## 「横浜市風力発電事業」に協賛します

新日本石油は、「環境行動都市」を目指す横浜市が、自然エネルギーの利用促進や地球温暖化対策事業の一環として実施する「横浜市風力発電事業」に賛同し、「Y(ヨコハマ)ーグリーンパートナー企業」として協賛することを決定しました。

この事業は、2007年4月の稼働を目指し、横浜市が横浜港の端積埠頭に高さ約118メートル、発電能力1,980kW(年間発電量:約300万kWh)の大型風車1基を設置するものです。

新日本石油は、この事業に協賛することにより、この風車の年間発電量の約1割相当の電力を間接的に使用したとみなされ、地球温暖化の温室効果ガスのひとつである二酸化炭素排出削減などに寄与することになります。

### <協賛の概要>

1. 協賛事業：横浜市風力発電事業
2. 協賛期間：2007年4月から10年間
3. 協賛金額：年間500万円

